

教科目名 保健・体育（Health & Physical Education）

学科名・学年：全学科 2 年

単位数など：必修 2 単位（前期 1 コマ，後期 1 コマ，授業時間 43.5 時間）

担当教員：大庭恵一，川内谷一志，田中和彦（全クラス担当）

授業の概要			
スポーツテスト（運動能力テスト，体力診断テスト）を実施して，個人の体力を把握させる． スポーツテストに含まれる運動技能を向上させ，個人技能（陸上競技，水泳），対人的技能（ソフトテニス，バドミントン，柔道），集団的 skill（バレーボール，サッカー，バスケットボール）における全体技能（ゲーム）が遂行可能となるように行う．保健学習では，「現代社会と健康」および「生涯を通じる健康」について学習する．			
達成目標と評価方法			大分高専目標 (A1) (B1)
(1) 基礎体力の維持・向上を目標とする．（ゲームと記録） (2) 体育実技で行った運動種目のルールを正確に理解し，ゲームを楽しむことができるようにする．（ゲーム） (3) 保健学習で行った内容を正確に理解する．（定期試験）			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1-3	1. バレーボール	○個人技能の習得，班編成，ルール，審判法の確認．	【理解の度合い】
4, 5	2. スポーツテスト	○ {運動能力テスト（4 種目），体力診断テスト（4 種目）} を正確に測定する．	
6-9	3-1. ソフトボール（男子） 3-2. ソフトテニス（女子）	○ゲームによる技能の向上と審判法の習得． ○ストローク，サーブなどの個人技能の習得．	
10, 11	4. 水泳	○クロール，平泳ぎの習得．	
12, 13	5. 保健	○「生涯を通じる健康」について学習する．	
14	前期期末試験	○筆記による保健のテスト行う．	【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説	○保健のテストの解答と解説を行う．	
15-17	6. 柔道	○個人技能の習得，約束練習や簡易試合を行い，ルール，審判法の習得．	【理解の度合い】
18, 19	7. 陸上競技	○ハードルの基本技能を習得し，50m ハードルのタイムを測定する．女子はハードルを低くして指導する．	
20-22	8-1. サッカー（男子） 8-2. バドミントン（女子）	○個人技能の習得後，ゲームによるルール・審判法の習得． ○個人技能の習得後，ダブルスのゲームを学習する．	
23-25	9. バスケットボール	○個人技能の習得．ゲームによるルール・審判法の習得．	
26, 27	10. 保健	○「現代社会と健康」について学習する．	
28	後期期末試験	○筆記による保健のテスト行う．	【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説	○保健のテストの解答と解説を行う．	
履修上の注意		授業は時間厳守とする．	【総合達成度】
教 科 書		高石昌弘，小沢治夫ほか，「現代保健体育」，大修館書店．	
参 考 図 書		秋山兼範，麻生紘二ほか，「最新スポーツルール」，大修館書店．	
自学上の注意		授業で行うスポーツのルールを調べておく．	
関 連 科 目		保健・体育（1 年，3 年）	
総 合 評 価		達成目標の(1)から(3)について実技と試験で評価する． $\text{総合評価} = 0.8 \times (\text{授業で行った各種目の実技点の平均}) + 0.2 \times (\text{保健テスト点})$ 総合評価は，前期評価と後期評価を平均して評価する．授業態度により，評価点からその 20%を上限として減点を行う． 総合評価 60 点以上を合格とする．再試験は，実施しない．	【総合評価】 点